

神戸大学経済学部 概要と入試制度



1

経済学部の特徴① 日本有数の教育・研究機関

他大学に類を見ない教員数

研究の質も国内トップレベル（2023年6月現在）

- ① 東京大学経済学部
- ② 慶應義塾大学経済学部
- ③ 早稲田大学政経学部
- ④ 一橋大学経済学部
- ⑤ **神戸大学経済学部**

（出所）<https://ideas.repec.org/top/top.japan.html>

※ 研究所など学部を持たない機関を除いた順位

2

経済学部の特徴② 様々な専門分野で最先端を学べる

多彩な教授陣を揃える8大講座

- 理論分析
- 歴史分析
- 計量・統計分析
- 技術・環境分析
- 産業・社会政策
- 金融・公共政策
- 国際経済政策
- 比較経済政策



3

経済学部の特徴③ ゼミナール：個性を生かす少人数教育

少人数の専門的研究指導

- 10名程度
- 卒論執筆の個別指導

成長の機会となるゼミ活動

- 懸賞論文への応募
- 企業見学
- ゼミ合宿
- 他大との交流 (神戸・一橋・大阪市立など)



4

経済学部の特徴④

国際性・学際性を伸ばす特別プログラム

5年一貫経済学国際教育プログラム (IFEEK)

- 留学を含んで5年で学士号+修士号

法経連携専門教育プログラム

- 法学・経済学両方の専門知識

持続可能な開発のための教育コース (ESD)

- SDGs教育への需要に対応

5

入試について

詳細は、HPや募集要項をご確認下さい

学校推薦型選抜 (50名)

- 大学入学共通テスト
- 推薦書・自己推薦書・調査書 (学習成績の状況4.0以上)
- 合格した場合に入学を確約できることが出願条件

一般選抜 (220名・前期日程のみ)

- 大学入学共通テスト
- 個別学力検査 (3つの選抜方式)



6

一般選抜の選抜方式

数学選抜（30名）：文理融合の観点から、理系の勉強をしてきたが社会科学にも関心を抱く有為な人材

英数選抜（30名）：グローバル人材育成の観点から、国際的なコミュニケーションや異文化理解について優れた能力を発揮できる人材

総合選抜（160名）：バランスのとれた総合力を重視

7

3つの選抜方式の配点

共通テスト400点+個別学力考査400点の800点満点

数学選抜（30名）：数学400点のみ

英数選抜（30名）：数学200点+英語200点

総合選抜（160名）：英150点+数125点+国125点

8

出願した募集区分（受験科目）によって
受けられる選抜方式が異なります

